

令和6年第2回定例会

一 般 質 問

古殿町議会

令和6年第2回定例会一般質問通告書順

日付	順 番	議 員 名	党 名
6 月 19 日	1	鈴 木 隆	無 所 属
	2	野 崎 喜 彦	無 所 属
	3	松 崎 法 通	無 所 属
	4	岡 部 淳 一	日本共産党

番号	質問者	質問事項	要 旨
1	3 番 鈴木 隆	<p>1. 入札妨害対策対応について</p> <p>(町 長)</p> <p>2. 町内「山頂、山麓エリア」観光スポットの現状と課題について</p> <p>(町 長)</p>	<p>(1) 隣接自治体のような事象がわが町にもあったことはあるか。</p> <p>(2) 入札妨害とは今回の事象のほかにもどのようなものが該当すると考えられるか。</p> <p>(3) 予定価格漏洩対策としてどのようなことを行っているか。</p> <p>(4) 入札参加資格要件はどのように決められているのか。</p> <p>(5) 本年度の主要事業である町営住宅「前木団地」建築工事が一括発注の内容で公告されたが、これに至る発注形態を選択した理由は。</p> <p>(1) 町が「観光協会」等、維持管理等を委託している団体はいくつあるか。</p> <p>(2) その団体ごとの維持及び活動内容を詳細に把握しているか。</p> <p>(3) 活動内容に対しての助成費用は見合うものと考えるか。</p> <p>(4) 少子高齢化の影響もあり、継続が危ぶまれる団体もあると聞かれる。その対応は。</p> <p>(5) 今後の町内観光資源の活用と維持管理計画は。</p>
2	4 番 野崎 喜彦	<p>1. 公契約の透明性の確保と情報公開について</p> <p>(町 長)</p>	<p>(1) 工事や委託業務契約等に係る予定価格は、入札執行までどのように管理・保管されているのか。</p> <p>(2) 予算計上において、工事等の設計積算と予算計上額はどのような関係にあるのか。</p> <p>(3) 指名競争入札の場合、指名の条件となる基準の公表はどのように行われているのか。</p> <p>(4) 予定価格の公表についての考えは。</p> <p>(5) 令和5年度中の公共工事請負契約の平均落札率は。</p> <p>(6) 令和5年度中の議会の議決を要しない契約の締結の方法は。その件数は。</p>

番号	質問者	質問事項	要 旨
		<p>2. 学校内外の安全管理について</p> <p>(町長・教育長)</p>	<p>(1) 小学生では、田口と竹貫地区の児童が集団登下校していますが、通学路の安全対策の実態を伺います。</p> <p>(2) 自転車通学している中学生に対する安全指導は。</p> <p>(3) 学校における侵入者等への安全対応策は。</p> <p>(4) 登下校時の不審者や暴漢等に対する安全指導と対応策は。</p> <p>(5) 現在のコロナ感染症予防や食中毒への対応策は。</p>
3	9 番 松崎 法通	<p>1. 今後の町管理施設の考え方は</p> <p>(町 長)</p>	<p>(1) 大網庵の外部環境の整備について、花木の植樹などを行うことによって、大網庵の価値の向上を考えるべきではないか。</p> <p>(2) 鮫川河川敷の桜の枝が張り出て車両通行の妨げの対策と、桜についた苔、てんぐ巣病の対策をどのように考えているのか。</p> <p>(3) 三株みどりの風公園の維持管理について、陽の射す公園だから雑草の対策が大変になると思うし、山桜の枯れ枝が目につくから対策の必要があると思うが、どのように考えているのか。</p> <p>(4) 他の自治体などで財政的に問題があり、今後維持できない施設の選別もあると聞こえます。わが町においては、施設の要、不要はどのように考えているのか伺います。</p>
		<p>2. 森林環境譲与税と森林環境税について</p> <p>(町 長)</p>	<p>(1) 森林環境譲与税は、これまでどのような使い道がされてきたのか。</p> <p>(2) 森林環境税は住民一律に1,000円と聞いているが、所得が一定以上にならない人への課税もあるのか。</p> <p>(3) 町民に対し、森林環境税の説明は十分か。</p>

番号	質問者	質問事項	要 旨
4	7 番 岡部 淳一	<p>1. 行政と住民をつなぐ区と班の現状と今後の方向性</p> <p>(町 長)</p> <p>2. 農業を取り巻く状況変化と町農業の行く末は</p> <p>(町 長)</p>	<p>(1) これまでの行政と区・班体制へのあらためての認識は。</p> <p>(2) この体制の中で変化してきていることは何か。</p> <p>(3) 班をやめる町民が多くなってきた。町からの情報伝達の方法は。</p> <p>(4) 災害発生時における情報伝達の問題点は整理されているのか。</p> <p>(5) 限界集落ともいえる状況の認識と対策は。</p> <p>(6) 行政関連の人選が難しくなっている。その対応策は。</p> <p>(1) 町が考える農業の方向性と、地方の実状の違いに対する認識は。</p> <p>(2) 町農業の実態として専業・兼業の推移は。またその状況での年間収入の推移は。</p> <p>(3) 町における兼業農家の実状と今後の取り組み方をどう考えているのか。</p> <p>(4) 担い手農家支援だけでなく、兼業農家への支援も必要。農機具更新などでの支援に踏み切るべきではないか。</p> <p>(5) 農業全体の底上げをするための国県への働きかけを強めるべき。その動きは。</p>

番号	質問者	質問事項	要 旨
4	7 番 岡部 淳一	3. 公共工事不正事件 に対する姿勢と考 え方 (町 長)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 今回の事件に対する自治体の長としての認識は。 (2) 石川管内で発生した事件として、町村会長としての見解は。 (3) なぜこのようなことが起こったのか。 (4) わが町におけるこれまでの公共工事をどう顧みるのか。 (5) 今後の対応として具体的に示す考え方は何か。